

## 大阪女学院中学校・高等学校

### 2011年度学校評価(自己評価)

### 2012年度学校関係者評価

2012年11月16日

大阪女学院中学校・高等学校 学校評価委員会

大阪女学院中学校・高等学校 学校関係者評価委員会

#### I. 2011年度学校評価(自己評価)の課題の成果について

2011年度学校評価(自己評価)での課題として、以下のことを掲げました。これについての取り組み状況、成果について報告いたします。

**課題** 2011年度自己評価を受けて、特に「学校管理及び安全管理」に重点を置き、生徒達にとっての知的充実の場であり、安らぎの場所である図書館棟の耐震工事、および家庭科、技術科実習室の施設、設備の刷新を図る。(2012年夏の着工を目指す)

目標どおり、2012年7月下旬～9月上旬、約2ヶ月をかけて、図書館棟(図書館・調理実習室・被服室を含む)の耐震工事を行った。同時に家庭科調理実習室の内装、設備のリニューアルを図り、より安全で、機能的、効率的な実習室に生まれ変わった。流し付きの調理台に天板をはめれば、テーブルとしての利用もでき、講義にも、被服等の実習にも使えるため、中学生から高校生のすべて家庭科の時間に対応できるようになり、授業展開の幅が広がった。

しかし、技術科で使う、独立した技術室については、まだ整備のめどが立っておらず、HR教室や理科室で実習を行っているのが現状である。今後の課題である。

#### II. 「2011年度学校評価(自己評価)及び2012年度学校関係者評価」

##### 【学校評価(自己評価)について】 (大阪女学院中学校・高等学校 学校評価委員会)

2008年度から行っている学校評価も、4年目となりました。2008年度から4年間の生徒の意識調査の推移を追跡し、本校の教育の分析を進めたいと考えます。

また、生徒の全ての教科についての授業アンケートは昨年と同様に4項目について実施し、本評価では全ての教科の合計を中学校、高等学校毎にまとめたものを基に教科学習の評価を行いました。

グラフに記されているパーセントは質問に対する肯定的回答を合計した値を示しています。

##### 【学校関係者評価について】 (大阪女学院中学校・高等学校 学校関係者評価委員会)

2011年度に実施された学校評価(自己評価)を受け、下記のように学校関係者評価委員会を組織し、学校関係者評価を行いました。

###### (1) 学校関係者評価委員会

学識経験者 1名 (委員長)

本校保護者代表 2名

本校同窓会代表 2名

陪席 中学校・高等学校 校長、副校長、中学校教頭、高等学校教頭、

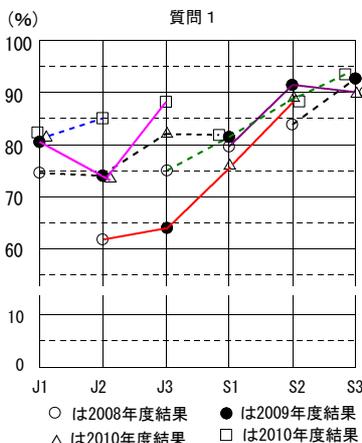
###### (2) 学校関係者評価委員会 委員長 学識経験者 有澤慎一氏(日本キリスト教団八尾東教会牧師)

(A)キリスト教教育、解放(人権)教育による人間教育

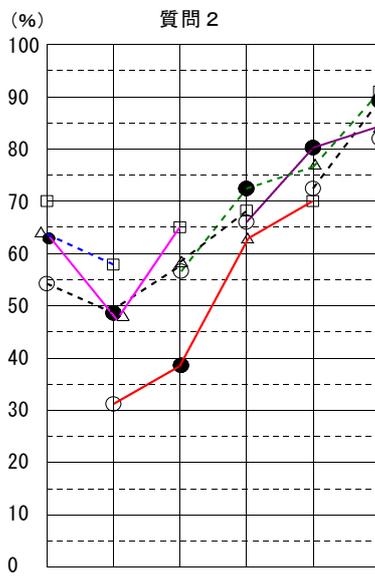
**自己評価**

(質問1)『本校はキリスト教主義の学校として、礼拝や宗教行事等の様々な機会を通して、「すべてのものは、それ自身で存在しているのではなく、神様によって創造されて存在していること」「あなたを含め、人間一人ひとりが、神様にとって大切な存在として愛されていること」を皆さんに伝えようとしています。そのような学校の方針を理解していますか。』、(質問2)「朝の礼拝(チャペル・クラス)によって、自分の生き方や他者との関わりかたについての考えが深められていると思いますか。」(質問3)「宗教行事(修養会・伝道週間・訪問行事等)によって、自分の生き方や他者との関わりかたについての考えが深められていると思いますか。」

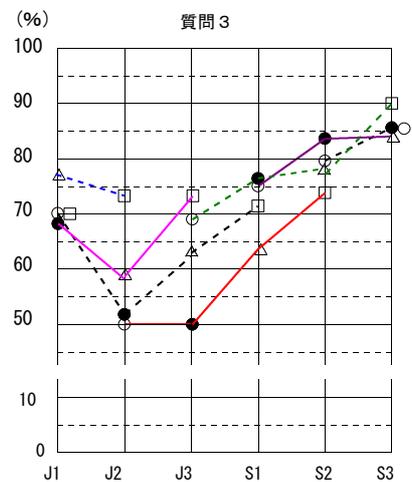
2008年度の中学2年生の宗教教育についての肯定的回答の低さが大変懸念されておりましたが、4年目を迎え、ほぼ他の学年と変わらない肯定的回答になりました。個人にも個性があるように学年集団にも個性があり、教師として戸惑いを感じる時もありますが、自信をもった取り組みを続けていくことの重要性を感じさせる結果になっています。



質問1. 本校はキリスト教主義の学校として、礼拝や宗教行事等の様々な機会を通して、「すべてのものは、それ自身で存在しているのではなく、神様によって創造されて存在していること」「あなたを含め、人間一人ひとりが、神様にとって大切な存在として愛されていること」を皆さんに伝えようとしています。そのような学校の方針を理解していますか。



質問2. 朝の礼拝(チャペル・クラス)によって、自分の生き方や他者との関わりかたについての考えが深められていると思いますか。



質問3. 宗教行事(修養会・伝道週間・訪問行事等)によって、自分の生き方や他者との関わりかたについての考えが深められていると思いますか。

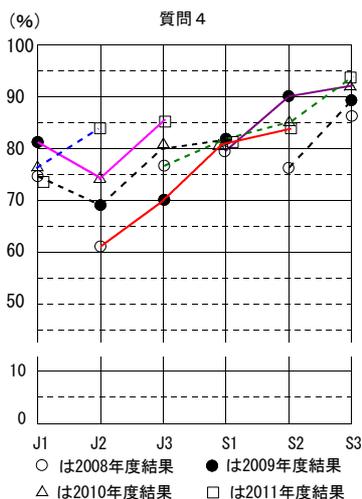
(質問4)『本校の解放(人権)教育は「人権を尊重(自分を生かし、他の人を生かすこと)できる人間の育成」を目的として行われています。そのことをどの程度理解していますか。』

(質問5)「あなたは、お互いの個性を尊重し、違いを認め合うことができるようになったと思いますか。」、

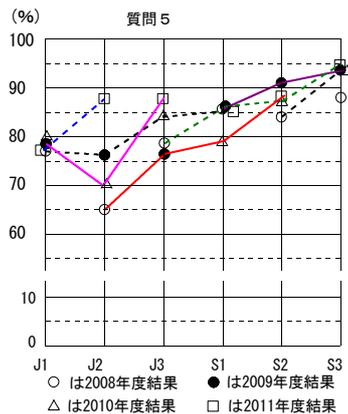
(質問6)「学年の解放(人権)HRを中心に行われた解放(人権)教育のテーマを通して、知識と人権感覚が身についたと思いますか。」

人権教育についても宗教教育の推移と同様、2008年度中学2年の肯定的回答率が他学年と同程度の回答率まで上昇しています。とりわけ、質問6の人権感覚が身についたかの回答は急上昇をしています。

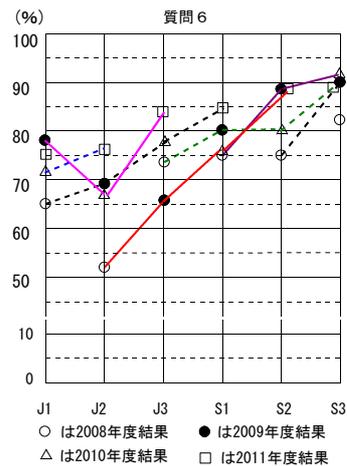
また、過去の中学入学生は必ず中学2年生で回答率が低下しますが、2010年度の中学1年は質問4～質問6で10ポイントほど上昇しており、今後の推移に注目したいと思います。



質問4. 本校の解放(人権)教育は「人権を専重(自分を生かし、他の人を生かすこと)できる人間の育成」を目的として行われています。そのことをどの程度理解していますか。



質問5. あなたは、お互いの個性を尊重し、違いを認め合うことができるようになったと思いますか。



質問6. 学年の解放HRを中心に行われた解放(人権)教育のテーマを通して、知識と人権感覚が身についたと思いますか。

## 学校関係者評価

- キリスト教教育は、卒業後の人生に、間違いなく生きてくることを、同窓会として確信している。
- 30年余にわたる、地道な人権教育への取り組みが評価され、大阪府「がんばった学校支援事業」に認められ、補助金が下りることになったと聞く。今後の人権教育プログラムに役立ててもらいたい。
- (A)の質問項目については、学校評価アンケートを始めた2008年度からずっと、必ず中2で肯定的意見が落ち込み、その後回復するという傾向が続いていたが、2010年度中学入学生は、中2の段階で肯定的意見の上昇が見られる。企画、取り組みの内容が大幅に変わった訳ではないため、学年教師集団と生徒との信頼関係が強く、教育内容が効果的に生徒に浸透していると考えられる。また、2010年3月の東日本大震災という大きな出来事を通して、「生きる」ことや「他者を尊重してつながる」ことへの子どもたちの意識に大きな変化があったとも考えられる。今後この傾向が続くとすれば、子どもたちの求めているもの、時代の求めているものが、より心の問題にシフトしていると考えられるべきかもしれない。
- 世間では、学校でのいじめ、インターネット上でのやりとりのトラブルが取りざたされているが、本校においてもトラブルがないわけではない。問題の多くは中1・2での人間関係のトラブルで、当事者が互いに学び、中3・高校生にもなると、互いを尊重する姿勢を身につけていく。タイプの違う者同士が、よいところを認め合って共存しているのが、本校の最もよいところである。またネットでの書き込み等については、少しずつ電子メディアに生徒自身が慣れてきたこともあり、トラブルは減少傾向である。

**(B) 様々の行事、生活指導等を通じて  
よりよい人間関係を構築する**

大阪女学院中高はここ数年、「女学院は明るく生き活きとした学校だが、約束したことはしっかり守ろう」ということで、のびのびとした校風は大切にしながらも遅刻をしない、髪の毛の染色や化粧をしない等の指導に取り組んできました。さらに、2011年度は「あいさつ運動」、登校指導にも取り組み、教員が輪番を組み立ち番指導も行いました。

質問7.「本校の生活指導については、十分に理解していますか。」は2008年度にも行った質問ですが、2008年の中学生と比べて肯定的回答率が大幅にアップしており、本校の生活指導が浸透してきたといえます。

質問8.「本校ではみなさんが社会のルールや公共のマナーを身につけることを大切にしていますが、自分はどの程度できていると思いますか。」また、質問9.「本校では、学校での基本的な生活習慣（遅刻、片づけ、身だしなみなど）を大切にしています。みなさんは自分でどの程度出来ていると思いますか。」は本年度初めておこなった質問でしたが、生徒達もマナーでは各学年とも90%、基本的な生活習慣については86%が大切にしているとの結果がでました。

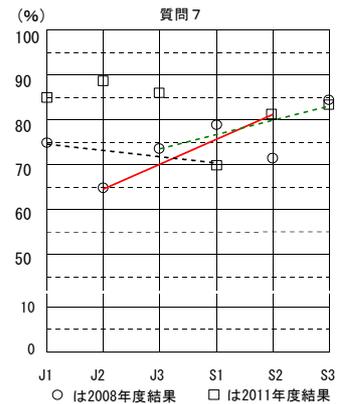
ただ「質問10.本校では、「心に届くコミュニケーション」を目標としてあいさつ運動を行っていますが、その取り組みはよいと思いますか。」では中学3年生以上の学年の結果はやや回答率が低くなっており、取り組みが在校生に浸透するにはやはり時間が必要だといえそうです。

本校の生徒会行事が生徒達に大きな喜びをを与えていることは行事を直接見ればよく分かることですが、質問11.「本校では、生徒会主催の体育大会・文化祭が活発に行われていますが、生徒同士の関わりを深めることに有意義であると思いますか。」

質問12.「学年が実施主体となって行われる修学旅行、スキー学習（中1）、合唱祭、水泳大会等の学校行事は、友達との関わりを深め、クラスの一体感を強めることに有意義であると思いますか。」

の質問について文化祭、体育祭と学年主体の行事について、いずれも全体平均として91%の生徒が有意義であると認め、2008年度の中学生が高校になると、どちらもその意識が更に強くなるということが明らかになりました。

生徒達にとって学校生活が楽しく、かつ充実していることは大切なことですが、質問13.「あなたにとっての学校生活は、楽しく充実していると思いますか。」の回答では2008年度には総平均85%の生徒が肯定的返答でありましたが、2011年度は全生徒の91%が楽しくて充実していると答えました。このことは本校の教育の大きなエネルギー源になっていると言えます。



質問7. 本校の生活指導については、十分に理解していますか。

**質問8** 本校ではみなさんが社会のルールや公共のマナーを身につけることを大切にしていますが、自分はどの程度できていると思いますか。

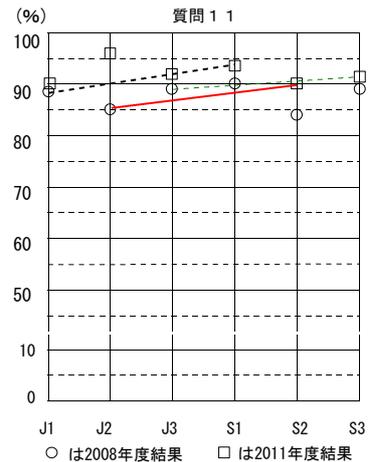
%	J1	J2	J3	S1	S2	S3
肯定回答率	87	88	91	91	90	93

**質問9** 本校では、学校での基本的な生活習慣(遅刻、片づけ、身だしなみなど)を大切にしています。みなさんは自分でどの程度出来ていると思いますか。

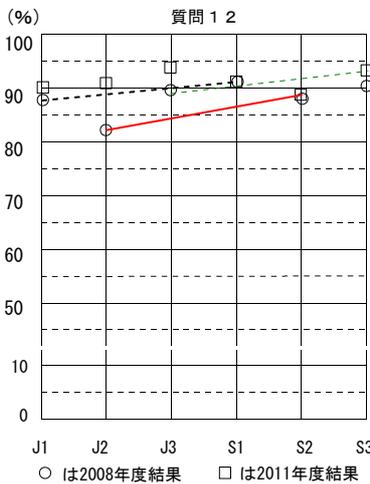
%	J1	J2	J3	S1	S2	S3
肯定回答率	86	84	88	85	87	88

**質問10** 本校では、「心に届くコミュニケーション」を目標としてあいさつ運動を行っています。その取り組みはよいと思いますか。

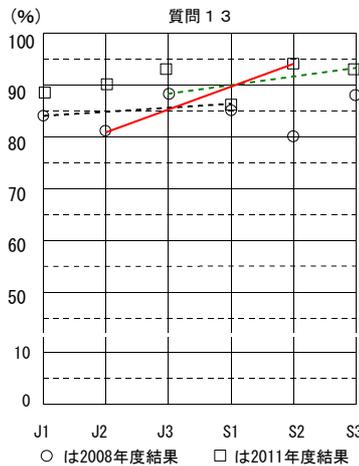
%	J1	J2	J3	S1	S2	S3
肯定回答率	86	86	77	72	72	78



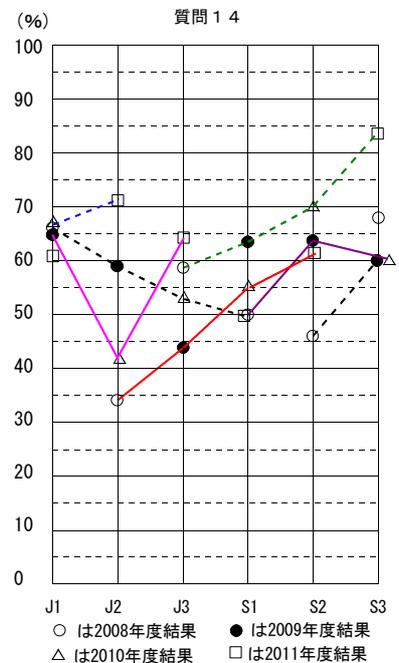
質問11. 本校では、生徒会主催の体育大会・文化祭が活発に行われていますが、生徒同士の関わりを深めることに有意義であると思いますか。



質問12. 学年が実施主体となって行われる修学旅行、スキー学習(中1)、合唱祭、水泳大会等の学校行事は、友達との関わりを深め、クラスの一体感を強めることに有意義であると思いますか。



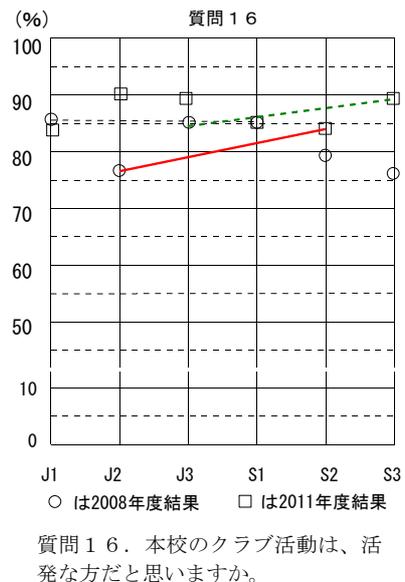
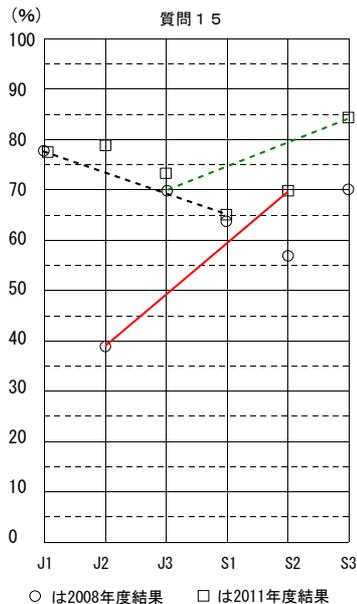
質問13. あなたにとっての学校生活は、楽しく充実していると思いますか。



質問14. 本校の先生は、生徒の悩みの相談によくのってくれていると思いますか。

質問14. 「本校の先生は、生徒の悩みの相談によくのってくれていると思いますか。」の質問は4年間連続の質問で、質問15. 「本校の先生は、生徒が充実した学校生活を送れるよう心がけて指導していると思いますか。」は2008年度と今年度の調査ですが、いずれも学年によるバラツキがあることは変わりませんが、中学から高校に進むにつれて肯定的回答率は高まっています。その理由は大人離れが始まる中学からの脱却を意味していると考えられますが、2011年度の高校1年は低下

が続いており、今後の変化を見守って  
 いきたいと思えます。クラブ活動につ  
 いての**質問 1 6**。「本校のクラブ活動  
 は、活発な方だと思いますか。」はバ  
 トン部やスキー部の全国大会への出場  
 や、吹奏楽部の金賞などの活躍が影響  
 してか、肯定的回答率がやや上昇しま  
 した。



### 学校関係者評価

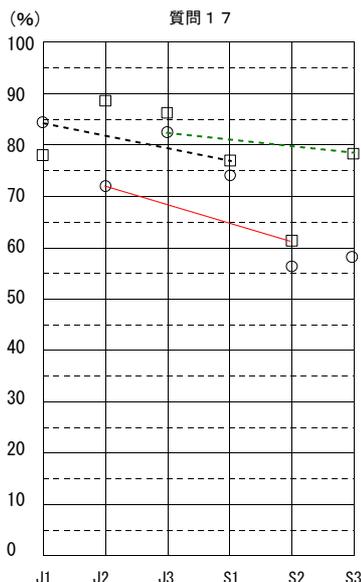
- 通学路、電車でのマナーについてはこれからも、しっかり取り組んでもらいたい。以前に比べて、  
 食べ歩きなどの行儀の悪い状態は、幾分改善されたと思う。
- 「挨拶運動」に取り組み初めて2年目になるが、来校したときに生徒が挨拶をしてくれることが、  
 多くなった。生徒だけでなく、同窓会メンバーや保護者も、来校した折には、お掃除の方や宮繕  
 さんに感謝の気持ちを込めて挨拶していけるようになればと思う。防犯の観点からも、来校者に学  
 校関係者みんなで声をかけていくことは効果があるということだ。
- 友達とともに楽しく、充実した学校生活を送ることについて、生徒会主催の行事(体育祭・文化祭)  
 では中1から高3まで、85%以上のところで、年々上昇する形で推移し、他の行事、学校生活全  
 般についても、毎年80%以上の肯定的解答が寄せられている。そして、それら全てが高3におい  
 ては90%を超えて卒業を迎えることは、本校が学校として最も自信を持ってよい点であろう。
- 教師への相談の実態については、学年ごとに相談する割合も、推移にも大きなばらつきがあり、生  
 徒と教師との関係は、学年ごとに、あるいはクラス、クラブ、生徒ごとにまちまちであることが想  
 像される。生徒たちの教師への依存の度合いを高めないように配慮しながら、必要な相談を、教師  
 がきちんと受け止めていけるような体制を作ってもらいたい。
- (B)の質問項目について、2011年度高1の学年だけが、多少の形の違いはあれ、どれも少しずつ  
 ネガティブな方向に、推移している。穏やかで人当たりの柔らかい学年であるだけに、本当の思い  
 を発散できずにいるのではないかと少し心配である。

**(C) 教科学習、国際理解教育  
による豊かな学力と進路**

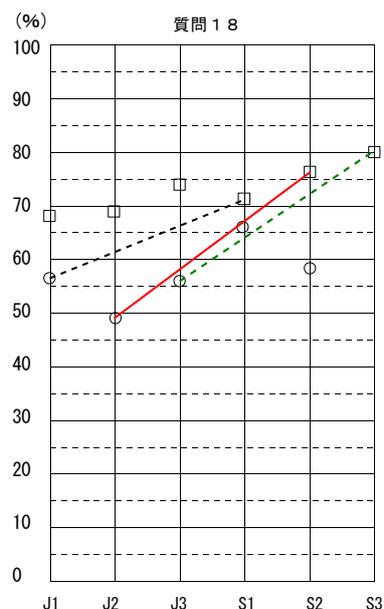
2008年度と比べると中学1年以外は何れも肯定的回答率は **質問17**。「本校のカリキュラムはになった時の不安が原因ではないかと考えられますが、詳細について分析する必要があります。」

**質問18**。「あなたは、集中して授業を受けている方だと思いますか。」の結果は総平均が2008年度には58%であったものが、73%に改善されており、当該学年の推移を見ても大幅に肯定回答率がアップしています。しかし、それで十分とは言えないので、

さらに授業の充実と生徒のモチベーションアップに努めたいと思います。



○は2008年度結果 □は2011年度結果  
質問17. 本校のカリキュラムは充実していると思いますか。



○は2008年度結果 □は2011年度結果  
質問18. あなたは、集中して授業を受けている方だと思いますか。

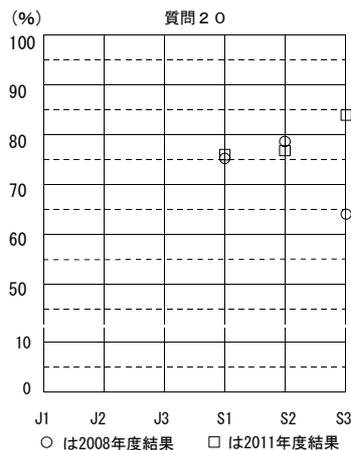
**質問19** 学校で実施されている様々な補習(中学の放課後補習や高校の土曜講座、水曜講座、夏の補習、BB講座も含む)は、理解を深め、学力を伸ばす上で役立っていると思いますか。

%	J1	J2	J3	S1	S2	S3
肯定回答率	82	80	73	59	55	72

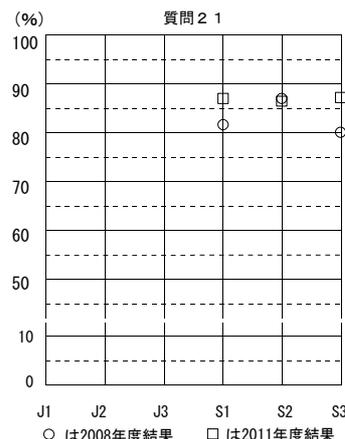
**質問19**。「学校で実施されている様々な補習(中学の放課後補習や高校の土曜講座、水曜講座、夏の補習、BB講座も含む)は、理解を深め、学力を伸ばす上で役立っていると思いますか。」の結果は中学校は3つの学年の平均は78%ですが、高校は高校1・2年が60%弱の肯定回答率にとどまっています。中学は放課後補習、欠点補習など学校からの指示で受講させるのに対して、高校は何れも希望が原則になっており、希望しなかった生徒の満足度は測れないことがこの差異に現れていると考えられます。高校の補習も大変充実したものであるので多くの生徒に受講してもらいたいと願っています。

国際理解教育については

質問20. 「本校は毎年交換留学生を受け入れています。留学生が本校で生活することにより、国際理解が深められていると思いますか。」の質問に対して高校1・2年は2008年とほぼ同じ回答率であり、高校3年は84%の肯定的回答率になりました。2011年度は東日本大震災による原発事故の影響を受けて、年間留学生を迎えることが出来ず、高校2年生は年間の交流をすることが出来ませんでした。それに対して高校3年は昨年大変充実した交流を行ったことがこの結果に現れていると言えます。



質問20. 本校は毎年交換留学生を受け入れています。留学生が本校で生活することにより、国際理解が深められていると思いますか。



質問21. 本校では、現在高校1年生を対象に海外研修を実施しています。そのことにより、国際理解が深められていると思いますか。

また質問21. 「本校では、現在高校1年生を対象に海外研修を実施しています。そのことにより、国際理解が深められていると思いますか。」の質問では高校生の86%が肯定的回答をしました。

質問22 「進路を考える」とは、自分が将来どのような仕事につき、どう生きていくのか、どんな自分になりたいかを考えることでもあります。あなたは、将来の夢(職業)や「なりたい自分像」について考えたことがありますか。					
%	①将来についてよく考え、決めている	②考えているが、まだ具体的に決まっていない	③考える必要があると思うが、まだ考えたことはない	④まったく考えたことがない	無記入
J1	20	57	16	6	2
J2	15	67	13	1	4
J3	22	65	11	1	2
J合計	19	63	13	2	2

進路について中学生に聞いた、質問22.

『「進路を考える」とは、自分が将来どのような仕事につき、どう生きていくのか、どんな自分になりたいかを考えることでもあります。あなたは、将来の夢(職業)や「なりたい自分像」について考えたことがありますか。』

質問23 あなたが高校のコースを選ぶ(選んだ)理由として最も重視する(した)のはどのようなことですか。					
%	①将来の夢の実現や社会に出たときに必要な事を学べるから	②志望校に進学するのに有利だから	③好きな科目が多い(苦手科目が少ない)から	④その他	無記入
J1	56	18	14	9	3
J2	50	16	18	15	2
J3	37	18	18	23	3
J合計	47	17	17	16	3

では「将来についてよく考えて決めている」と答えた生徒はコース決定をする中学3年で22%であり、また質問23. 「あなたが高校のコースを選ぶ(選んだ)理由として最も重視する(した)のはどのようなこと

質問24 あなたがコース選択・科目選択を決める時に、誰に主に相談しますか(しましたか)。					
%	①先生に相談する	②家族に相談する	③友達・先輩に相談する	④相談せず、自分で調べる	無記入
J1	6	73	8	10	4
J2	4	78	10	5	3
J3	10	66	10	11	4
J合計	7	72	10	9	3

ですか。」質問24. 「あなたがコース選択・科目選択を決める時に、誰に主に相談しますか(しましたか)。」では中学3年の「将来の夢の実現や社会に出たときに必要な事を学べるから」の回答が、他学年より下回り37%でした。コース選びを将来の夢を見ず選んでいる生徒がそれほど多いとはいえない現実を示しています。またコース選択決定のために相談する人として家族を選んだ中学の総平均が72%であるのに対して先生は7%で、保護者の影響を大変強く受けていることが明らかになりました。

質問25 「進路を考える」とは、自分が将来どのような仕事につき、どう生きていくのか、どんな自分になりたいかを考えることでもあります。あなたは、将来の夢(職業)や「なりたい自分像」について考えたことがありますか。					
%	①将来についてよく考え、決めている	②考えているが、まだ具体的には決まっていない	③考える必要があると思うが、まだ考えたことはない	④まったく考えたことがない	無記入
S1	28	65	5	1	1
S2	36	60	2	1	1
S3	53	41	2	2	3
S合計	39	56	3	1	2

質問26. あなたが志望校を選ぶ理由として最も重視するのはどのようなことですか。						
%	①学びたい研究分野がある	②就職に有利である	③資格が取れる	④知名度が高い	⑤経済的負担が少ない(学費・奨学金など)	⑥その他
S1	58	21	6	4	4	7
S2	59	20	7	7	2	5
S3	64	17	6	4	2	6
S合計	60	20	6	5	3	6

質問27. あなたがコース選択・科目選択を決める時に、誰に主に相談しますか(しまし)					
%	①先生に相談する	②家族に相談する	③友達・先輩に相談する	④相談はせず、自分で調べる	無記入
S1	8	65	12	14	0
S2	14	52	16	18	0
S3	25	51	8	15	2
S合計	16	56	12	16	1

高校生への『質問25. 「進路を考える」とは、自分が将来どのような仕事につき、どう生きていくのか、どんな自分になりたいかを考えることでもあります。あなたは、将来の夢(職業)や「なりたい自分像」について考えたことがありますか。』の質問について高校3年生で「考えているが、まだ具体的には決まっていない。」と答えた人が41%でした。日常の進路面談で自分の将来の夢が見いだせないことに悩んでいる生徒によく出会いますが、そのことが数字として明らかになりました。進路希望を明確に出来ずに悩んでいる生徒への対応を、生徒の思いを理解しながら進めていくことが大切です。

また「質問26. あなたが志望校を選ぶ理由として最も重視するのはどのようなことですか。」では高校3年の64%が「学びたい研究分野がある」と答えており、厳しい就職難の時代にあっても、「②就職に有利である」と答えた生徒は17%であり、自分に向けた学問分野を真剣に考えている様子が明らかになりました。進路の相談相手は中学生と同様、第1位は51%が家族だと答えました。

## 学校関係者評価

○カリキュラムについての不満として、推測すると

- ・中学3年で文系・理系、英語科を選択するため、高校生になってから進路の希望が変わった場合、現行カリキュラムでは対応できないことへの不満があるのではないか。

- ・高1の段階から、「受験に必要なない教科には時間を割きたくない」という近視眼的な視点での意見も含まれているのではないかと。
- ・自分自身で、時間・物・スケジュールを管理していく力が年々落ちていっている中、学校で進路のためのすべてを網羅して、指導してもらいたい、そのための私学だという思いで現行カリキュラムを見ると、物足りないのかもしれない。

○中学生の補習は、授業で目標まで到達できなかった生徒の指名補習が主で、確認テストがあることも多く、成果も目に見えやすいが、高校生の補習は、希望者補習が主で、自ら申し込んで、参加し、能動的に学ぶ姿勢ががないとなかなか成果につながらないことも多い。改善点を見出すには丁寧な分析が必要である。

○進路についてのアプローチを強化していく必要を感じる。大学選びだけではなく、10年後の働く自分を見据えていく力のようなものをつけていってほしい。さまざまな分野で活躍する卒業生がたくさんいるのだから、定期的に「講演～伝説の先輩シリーズ～」を企画し、その後少人数で卒業生を囲む会を開くなど工夫すれば、もっと身近に社会との接点が見えてくるのではないかと。

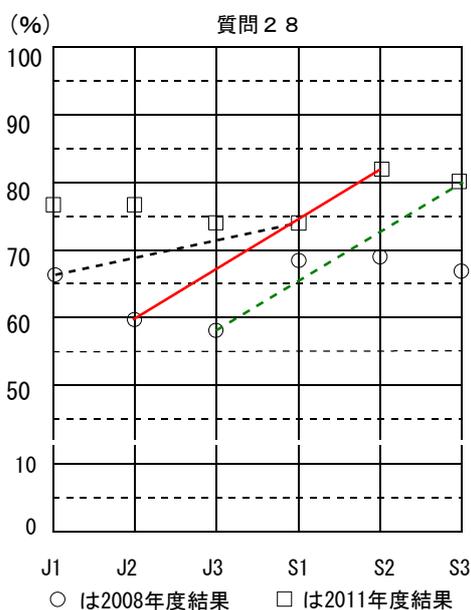
○宗教の視点から「生き方」について考えていくチャンスは多いが、職業という視点からの「生き方」について、情報を得る機会を増やしていくことが必要だ。

#### (D) 学校管理、安全管理、保護者地域との連携

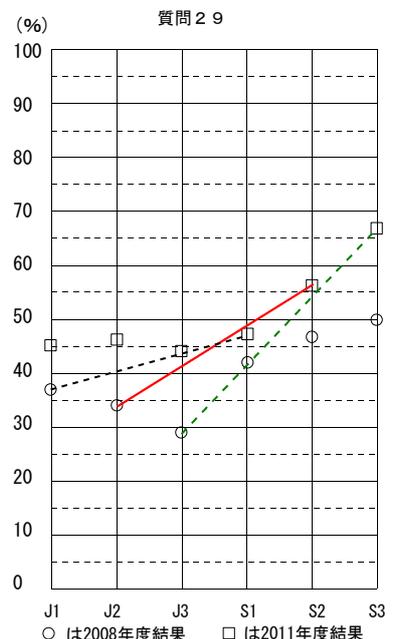
2010年度から支援が必要な生徒にはサポートルームが設けられ、それまでの保健室登校生の様子は少し変化した部分がありますが、

「質問28. 本校の保健室は、生徒の健康管理に積極的に取り組んでいると思いますか。」

「質問29. 本校の保健室は、心身の悩みを相談するのに利用しやすい雰囲気があると思いますか。」のどちらの質問にも2008年度回答と比べて各学年の肯定的回答率がアップしており、推移においても大きく上昇しました。



質問28. 本校の保健室は、生徒の健康管理に積極的に取り組んでいると思いますか。



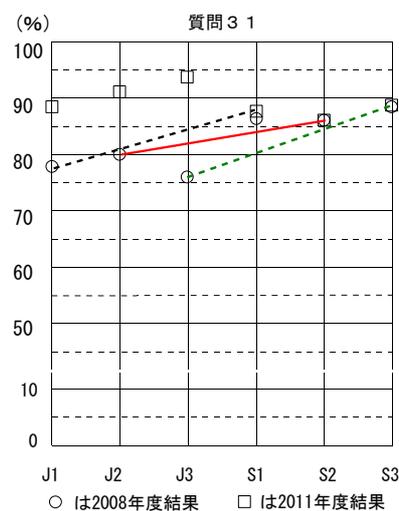
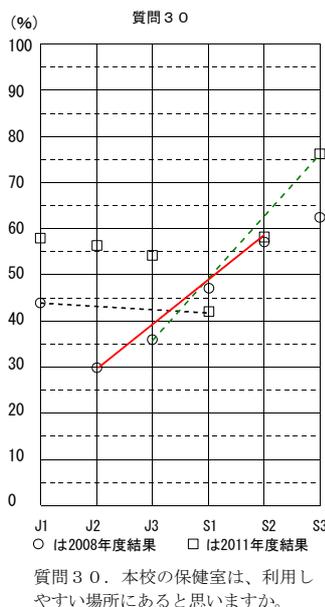
質問29. 本校の保健室は、心身の悩みを相談するのに利用しやすい雰囲気があると思いますか。

また、質問30。「本校の保健室は、利用しやすい場所にあると思いますか。」

質問31。「本校の保健室は、室内・器具などが清潔に保たれていると思いますか。」とも2008年度よりも推移は大幅に上昇した学年が多かったです。

本校のキャンパスについての

質問32。「緑の多い大阪女学院のキャンパスは、あなたに安らぎを与えていると思いますか。」については80%を越える肯定的回答率で、2008年度より推移も上昇している学年が多くありました。しかし2011年度の高校1年が若干下降しており、その理由を考察する必要があります。

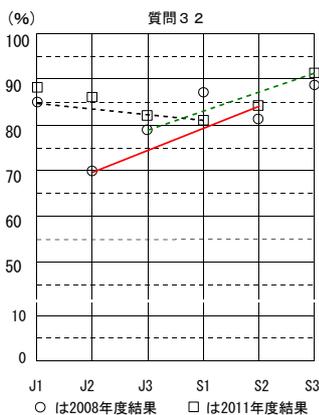


質問31. 本校の保健室は、室内・器具などが清潔に保たれていると思いますか。

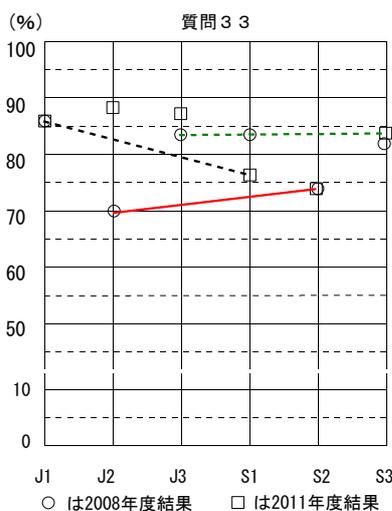
質問33。「大阪女学院の教育設備は充実していると思いますか。」

質問34。「大阪女学院の施設・設備は、安全な学校生活を送る上で整備されていると思いますか。」

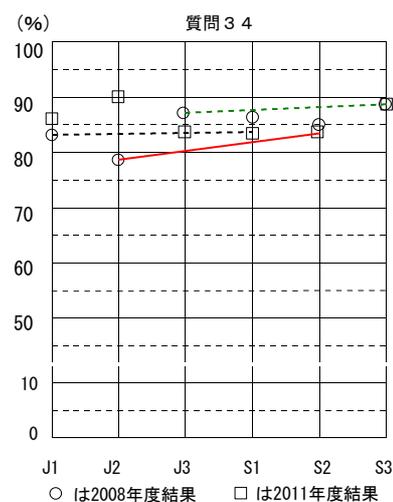
は質問33の現高校1年以外横ばい状態であり、施設設備の充実に取り組む必要があります。



質問32. 緑の多い大阪女学院のキャンパスは、あなたに安らぎを与えていると思いますか。



質問33. 大阪女学院の教育設備は充実していると思いますか。



質問34. 大阪女学院の施設・設備は、安全な学校生活を送る上で整備されていると思いますか。

### 学校関係者評価

- 2010年度4月より開設したサポートルーム(学校に来にくい生徒のための教室)、教育相談室カウンセラーの支援教育委員会との連携など、一般生徒には見えにくいところではあるが、全生徒を支援する土台になる制度を充実させてきたことは意義深い。
- 危機管理の一つとして、地震への備えが最優先される。備蓄している缶入りパンと水だけでは不十分である。最低72時間生き延びられる食糧の備蓄とその他の想定されることについて備えていく必要がある。

### 今後の学校評価の方向について

2008年度から始められた学校評価は、自己評価を公表した翌年度には、それを基に学校関係者評価を明らかにするという流れで実施してきた。そして自己評価で立てた課題については学校関係者評価を作成するときに成果を明らかにするというサイクルを大切に行ってきた。その流れは今後継続していく必要があると思われる。

2008年度	2008年度自己評価【2008年度課題】
2009年度	2009年度学校関係者[2008年度課題の成果] (2008年度自己評価を基に) 2009年度自己評価【2009年度課題】
2010年度	2010年度学校関係者[2009年度課題の成果] (2009年度自己評価を基に) 2010年度自己評価【2010年度課題】
2011年度	2011年度学校関係者[2010年度課題の成果] (2010年度自己評価を基に) 2011年度自己評価【2011年度課題】
2012年度	2012年度学校関係者[2011年度課題の成果] (2011年度自己評価を基に) 2012年度自己評価【2012年度課題】

## 授業評価

また、今年度もすべての教科についての授業評価を実施をしました。質問項目は質問A～Eの5項目です。

質問A. 先生は、年間の授業計画を説明し、計画通り行っていると思いますか。

①思う ②やや思う ③あまり思わない ④思わない

質問B. 先生の説明は、はっきりして分かりやすく、テンポよい授業だと思いますか。

①思う ②やや思う ③あまり思わない ④思わない

質問C. 先生は、私語に適切(てきせつ)に対処し、クラス全体(分割クラス)の一体感を持たせていると思いますか。

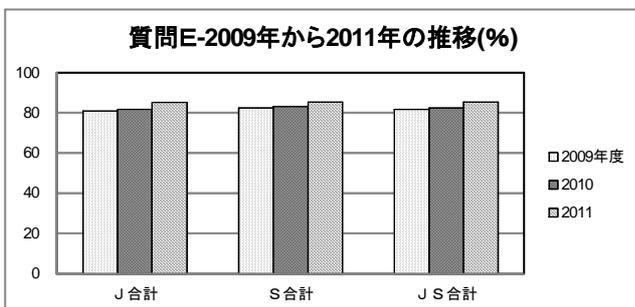
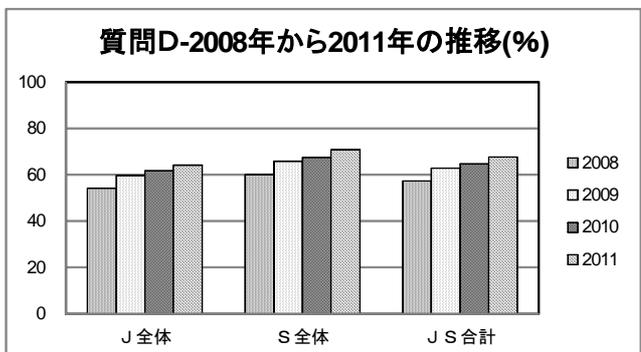
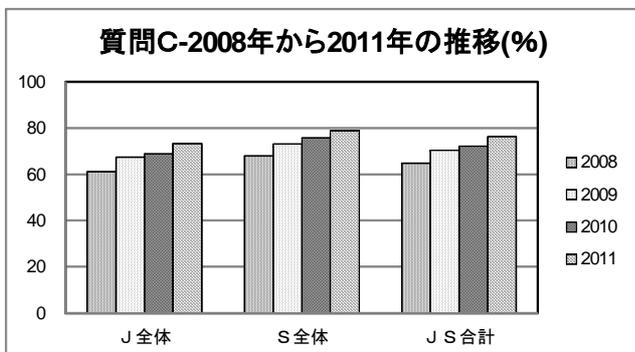
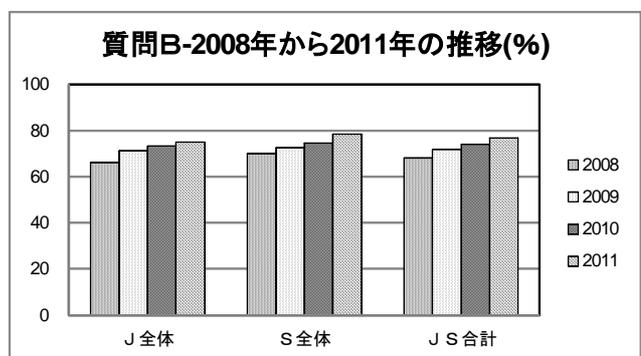
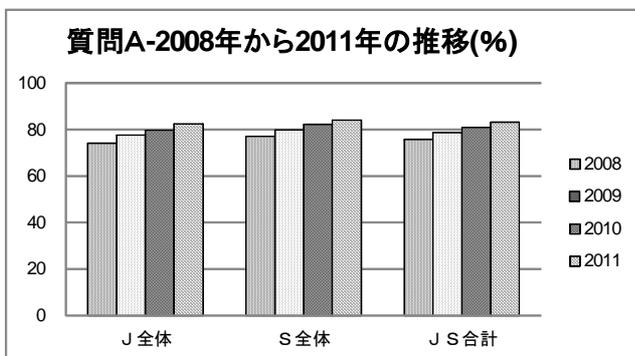
①思う ②やや思う ③あまり思わない ④思わない

質問D. 先生の授業を受けて、教科(科目)内容に、より興味を持てるようになったと思いますか。

①思う ②やや思う ③あまり思わない ④思わない

質問E. あなたは先生の授業を集中して受けていますか。

①受けている ②ほぼ受けている ③あまり受けていない ④受けていない



年々回答率がわずかずつですが増加しています。  
**質問E.**「あなたは先生の授業を集中して受けていますか。」が2009年と2010年はほとんど変化がなかったものが、2011年度はやはり微増しました。中学の変化は中学の自学自習の取り組みの成果と思われます。

## 2010年度自己評価に基づく2011年度課題について

今回の自己評価の質問33、質問34を受けて、生徒達にとっての知的充実の場であり、安らぎの場所である図書館棟の耐震工事、および家庭科、技術科実習室の施設、設備の刷新を図りたいと思います。(2012年夏の着工を目指す)

## 2011年度自己評価データ

質問1. 本校はキリスト教主義の学校として、礼拝や宗教行事等の様々な機会を通して、「すべてのものは、それ自身で存在しているのではなく、神様によって創造されて存在していること」「あなたを含め、人間一人ひとりが、神様にとって大切な存在として愛されていること」を皆さんに伝えようとしています。そのような学校の方針を理解していますか。

- ①よく理解している ②だいたい理解している  
③あまりよく理解していない ④理解していない

質問1(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	20	63	12	4	2	100
J2	18	67	12	1	2	100
J3	28	60	9	3	0	100
J合計	22	63	11	2	1	100
S1	18	63	13	6	0	100
S2	29	59	9	3	0	100
S3	56	37	3	3	1	100
S合計	34	53	9	4	0	100
JS合計	29	58	10	3	1	100

質問2. 朝の礼拝(チャペル・クラス)によって、自分の生き方や他者との関わりかたについての考えが深められていると思いますか。

- ①思う ②やや思う  
③あまり思わない ④思わない

質問2(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	20	50	22	6	2	100
J2	11	47	34	6	1	100
J3	18	47	27	7	1	100
J合計	16	48	28	7	1	100
S1	15	53	21	10	0	100
S2	24	46	24	6	0	100
S3	48	43	5	3	1	100
S合計	29	47	17	7	0	100
JS合計	23	47	22	6	1	100

質問3. 宗教行事(修養会・伝道週間・訪問行事等)によって、自分の生き方や他者との関わりかたについての考えが深められていると思いますか。

- ①思う ②やや思う  
③あまり思わない ④思わない

質問3(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	22	48	23	5	2	100
J2	20	54	21	4	1	100
J3	21	52	21	6	1	100
J合計	21	52	21	5	1	100
S1	16	55	20	9	0	100
S2	25	49	20	6	0	100
S3	50	40	5	4	2	100
S合計	30	48	15	6	1	100
JS合計	26	50	18	5	1	100

質問4. 本校の解放(人権)教育は「人権を尊重(自分を生かし、他の人を生かすこと)できる人間の育成」を目的として行われています。本校の解放(人権)教育についてどの程度理解していますか。

- ①よく理解している ②やや理解している  
③あまり理解していない ④理解していない

質問4(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	19	54	22	1	5	100
J2	17	67	13	1	2	100
J3	26	59	13	0	2	100
J合計	21	61	16	1	3	100
S1	23	59	15	3	0	100
S2	24	60	12	4	0	100
S3	45	49	3	2	1	100
S合計	30	56	10	3	1	100
JS合計	26	58	13	2	2	100

質問5. あなたは、お互いの個性を尊重し、違いを認め合うことができるようになったと思いますか。

- ①思う ②やや思う  
③あまり思わない ④思わない

質問5(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	26	51	19	1	3	100
J2	29	59	9	1	1	100
J3	30	58	8	3	1	100
J合計	29	56	12	2	2	100
S1	30	55	11	3	0	100
S2	31	57	9	3	0	100
S3	56	39	3	2	1	100
S合計	39	50	8	3	0	100
JS合計	34	53	10	2	1	100

質問6. 学年の解放HRを中心に行われた解放(人権)教育のテーマを通して、確かな知識と人権感覚が身についたと思いますか。

- ①思う ②やや思う  
③あまり思わない ④思わない

質問6(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	22	54	19	3	2	100
J2	14	63	20	2	1	100
J3	23	61	13	2	2	100
J合計	20	60	17	2	2	100
S1	19	66	10	5	0	100
S2	21	58	15	6	0	100
S3	43	46	6	4	1	100
S合計	28	57	11	5	0	100
JS合計	24	58	13	4	1	100

質問7. 本校の生活指導については、十分に理解していますか。

- ①よく理解している ②やや理解している  
③あまり理解していない ④理解していない

質問7(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	36	49	10	3	3	100
J2	29	59	9	2	1	100
J3	23	63	12	2	0	100
J合計	29	57	10	2	1	100
S1	15	55	22	7	1	100
S2	30	51	14	5	0	100
S3	42	41	9	7	1	100
S合計	29	49	15	6	1	100
JS合計	29	53	13	5	1	100

質問 8. 本校ではみなさんが社会のルールや公共のマナーを身につけることを大切にしていますが、自分ほどの程度できていると思いますか。

- ①出来ている ②ややできている  
③あまり出来ていない ④出来ていない

質問8(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	25	62	10	1	3	100
J2	16	72	9	1	1	100
J3	23	68	7	0	1	100
J合計	21	68	9	1	2	100
S1	28	64	8	1	0	100
S2	34	56	8	2	0	100
S3	45	48	4	3	0	100
S合計	36	56	7	2	0	100
JS合計	29	61	8	1	1	100

質問 9. 本校では、学校での基本的な生活習慣(遅刻、片づけ、身だしなみなど)を大切にしています。みなさんは自分でどの程度出来ていると思いますか。

- ①出来ている ②ややできている  
③あまり出来ていない ④出来ていない

質問9(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	33	53	10	3	2	101
J2	29	55	11	2	3	100
J3	36	52	10	2	1	100
J合計	33	53	10	2	2	100
S1	30	55	11	3	0	100
S2	37	50	11	2	0	100
S3	50	38	7	4	1	100
S合計	39	48	10	3	1	100
JS合計	36	50	10	3	1	100

質問 10. 本校では、「心に届くコミュニケーション」を目標としてあいさつ運動を行っています。その取り組みはよいと思いますか。

- ①思う ②やや思う  
③あまり思わない ④思わない

質問10(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	58	28	8	4	3	100
J2	54	32	8	4	2	100
J3	38	39	17	5	1	100
J合計	49	34	11	4	2	100
S1	31	41	19	9	0	100
S2	32	41	18	9	0	100
S3	37	41	13	7	1	100
S合計	33	41	17	9	1	100
JS合計	40	38	14	6	1	100

質問 11. 本校では、生徒会主催の体育大会・文化祭が活発に行われています。生徒同士の関わりを深めることに有意義であると思いますか。

- ①思う ②やや思う  
③あまり思わない ④思わない

質問11(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	69	21	7	1	3	101
J2	71	25	1	1	3	101
J3	62	30	5	2	1	100
J合計	67	26	4	1	2	100
S1	63	30	3	4	0	100
S2	62	28	6	4	0	100
S3	68	24	2	5	1	100
S合計	64	27	4	4	0	100
JS合計	65	26	4	3	1	100

質問 12. 学年が実施主体となつて行われる修学旅行、スキー学習(中1)、合唱祭、水泳大会等の学校行事は、友達との関わりを深め、クラスの一体感を強めることに有意義であると思いますか。

- ①思う ②やや思う  
③あまり思わない ④思わない

質問12(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	71	19	5	3	3	100
J2	73	18	7	1	2	100
J3	68	26	4	2	1	100
J合計	70	21	5	2	2	100
S1	66	25	6	4	0	100
S2	61	28	7	4	0	100
S3	67	26	2	4	1	100
S合計	65	26	5	4	1	100
JS合計	67	24	5	3	1	100

質問 13. あなたにとっての学校生活は、楽しく充実していると思いますか。

- ①思う ②やや思う  
③あまり思わない ④思わない

質問13(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	64	25	7	4	1	100
J2	68	22	6	1	2	100
J3	60	33	4	3	0	100
J合計	64	27	5	3	1	100
S1	51	35	10	4	0	100
S2	55	39	2	4	0	100
S3	68	25	2	4	1	100
S合計	58	33	5	4	0	100
JS合計	61	30	5	3	1	100

質問 14. 本校の先生は、生徒の悩みの相談によくのつてくれていると思いますか。

- ①思う ②やや思う  
③あまり思わない ④思わない

質問14(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	25	36	24	13	1	100
J2	23	48	20	7	2	100
J3	20	44	23	13	1	100
J合計	23	43	22	11	1	100
S1	10	40	36	14	0	100
S2	17	45	20	18	0	100
S3	41	42	10	7	0	100
S合計	23	42	21	13	0	100
JS合計	23	43	22	12	1	100

質問 15. 本校の先生は、生徒が充実した学校生活を送れるよう心がけて指導していると思いますか。

- ①思う ②やや思う  
③あまり思わない ④思わない

質問15(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	34	44	14	6	2	100
J2	30	49	14	6	2	100
J3	24	49	19	7	2	100
J合計	29	48	16	6	2	100
S1	12	53	26	9	1	100
S2	20	50	19	12	0	100
S3	41	43	8	7	1	100
S合計	24	48	18	9	1	100
JS合計	26	48	17	8	1	100

質問16. 本校のクラブ活動は、活発な方だと思いますか。

- ①思う ②やや思う  
③あまり思わない ④思わない

質問16(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	58	26	9	4	3	100
J2	68	22	6	2	2	100
J3	53	36	9	3	0	101
J合計	59	28	8	3	2	100
S1	39	46	12	3	0	100
S2	42	42	12	4	0	100
S3	56	33	6	4	2	100
S合計	45	40	10	4	1	100
JS合計	52	35	9	3	1	100

質問17. 本校のカリキュラムは充実していると思いますか。

- ①思う ②やや思う  
③あまり思わない ④思わない

質問17(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	36	42	16	4	2	100
J2	41	47	11	1	1	100
J3	28	58	10	3	1	100
J合計	34	50	12	3	2	100
S1	24	53	17	7	0	100
S2	14	47	27	13	0	100
S3	37	41	13	8	1	100
S合計	25	47	19	9	0	100
JS合計	29	48	16	6	1	100

質問18. あなたは、集中して授業を受けている方だと思いますか。

- ①思う ②やや思う  
③あまり思わない ④思わない

質問18(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	20	48	22	9	1	100
J2	14	55	24	5	2	100
J3	19	55	21	5	0	100
J合計	18	53	22	6	1	100
S1	18	53	21	7	0	100
S2	23	53	19	5	0	100
S3	35	45	13	5	2	100
S合計	26	50	18	6	1	100
JS合計	22	51	20	6	1	100

質問19. 学校で実施されている様々な補習(中学の放課後補習や高校の土曜講座、水曜講座、夏の補習、BB講座も含む)は、理解を深め、学力を伸ばす上で役立っていると思いますか。

- ①思う ②やや思う  
③あまり思わない ④思わない

質問19(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	45	37	8	4	6	100
J2	37	43	14	5	2	100
J3	23	50	16	7	4	100
J合計	34	44	13	6	4	100
S1	13	45	30	11	0	100
S2	12	43	31	13	0	100
S3	32	40	18	10	1	100
S合計	19	43	26	11	1	100
JS合計	26	43	20	9	2	100

**高校生のみ**

質問20. 本校は毎年交換留学生を受け入れています。留学生が本校で生活することにより、国際理解が深められていると思いますか。

- ①思う ②やや思う  
③あまり思わない ④思わない

質問20(%)	①	②	③	④	無記入	合計
S1	34	42	19	5	0	100
S2	37	40	18	6	0	100
S3	52	32	10	4	2	100
S合計	41	38	15	5	1	100

質問21. 本校では、現在高校1年生を対象に海外研修を実施しています。そのことにより、国際理解が深められていると思いますか。

- ①思う ②やや思う  
③あまり思わない ④思わない

質問21(%)	①	②	③	④	無記入	合計
S1	54	33	6	2	5	100
S2	50	36	9	4	2	100
S3	57	30	6	4	3	100
S合計	53	33	7	3	3	100

**中学生のみ**

質問22. 「進路を考える」とは、自分が将来どのような仕事につき、どう生きていくのか、どんな自分になりたいかを考えることでもあります。あなたは、将来の夢(職業)や「なりたい自分像」について考えたことがありますか。

- ①将来についてよく考え、決めている  
②考えているが、まだ具体的には決まっていない  
③考える必要があると思うが、まだ考えたことはない  
④まったく考えたことがない

質問22(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	20	57	16	6	2	100
J2	15	67	13	1	4	100
J3	22	65	11	1	2	100
J合計	19	63	13	2	2	100

質問23. あなたが高校のコースを選ぶ(選んだ)理由として最も重視する(した)のはどのようなことですか。

- ①将来の夢の実現や社会に出たときに必要な事を学べるから  
②志望校に進学するのに有利だから  
③好きな科目が多い(苦手科目が少ない)から  
④その他

質問23(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	56	18	14	9	3	100
J2	50	16	18	15	2	100
J3	37	18	18	23	3	100
J合計	47	17	17	16	3	100

質問 2 4. あなたがコース選択・科目選択を決める時に、誰に主に相談しますか(しましたか)。

- ①先生に相談する
- ②家族に相談する
- ③友達・先輩に相談する
- ④相談はせず、自分で調べる

質問24(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	6	73	8	10	4	100
J2	4	78	10	5	3	100
J3	10	66	10	11	4	101
J合計	7	72	10	9	3	100

高校生のみ

質問 2 5. 「進路を考える」とは、自分が将来どのような仕事につき、どう生きていくのか、どんな自分になりたいかを考えることでもあります。あなたは、将来の夢(職業)や「なりたい自分像」について考えたことがありますか。

- ①将来についてよく考え、決めている
- ②考えているが、まだ具体的には決まっていない
- ③考える必要があると思うが、まだ考えたことはない
- ④まったく考えたことがない

質問25(%)	①	②	③	④	無記入	合計
S1	28	65	5	1	1	100
S2	36	60	2	1	1	100
S3	53	41	2	2	3	100
S合計	39	56	3	1	2	100

質問 2 6. あなたが志望校を選ぶ理由として最も重視するのはどのようなことですか。

- ①学びたい研究分野がある
- ②就職に有利である
- ③資格が取れる
- ④知名度が高い
- ⑤経済的負担が少ない(学費・奨学金など)
- ⑥その他

質問26(%)	①	②	③	④	⑤	⑥	合計
S1	58	21	6	4	4	7	100
S2	59	20	7	7	2	5	100
S3	64	17	6	4	2	7	100
S合計	60	20	6	5	3	7	100

質問 2 7. あなたがコース選択・科目選択を決める時に、誰に主に相談しますか(しましたか)。

- ①先生に相談する
- ②家族に相談する
- ③友達・先輩に相談する
- ④相談はせず、自分で調べる

質問27(%)	①	②	③	④	無記入	合計
S1	8	65	12	14	0	100
S2	14	52	16	18	0	100
S3	25	51	8	15	2	100
S合計	16	56	12	16	1	100

質問 2 8. 本校の保健室は、生徒の健康管理に積極的に取り組んでいると思いますか。

- ①思う
- ②やや思う
- ③あまり思わない
- ④思わない

質問28(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	42	35	16	5	3	100
J2	37	40	18	3	2	100
J3	21	53	16	7	2	100
J合計	33	43	17	5	2	100
S1	20	54	19	6	2	100
S2	26	46	21	7	0	100
S3	39	41	10	8	2	100
S合計	28	47	17	7	1	100
JS合計	30	45	17	6	2	100

質問 2 9. 本校の保健室は、心身の悩みを相談するのに利用しやすい雰囲気があると思いますか。

- ①思う
- ②やや思う
- ③あまり思わない
- ④思わない

質問29(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	14	31	36	14	4	100
J2	17	29	40	14	1	100
J3	13	31	33	21	2	100
J合計	15	31	36	16	2	100
S1	12	35	37	16	0	100
S2	19	37	27	18	0	100
S3	31	36	18	13	2	100
S合計	21	36	27	16	1	100
JS合計	18	33	31	16	2	100

質問 3 0. 本校の保健室は、利用しやすい場所にあると思いますか。

- ①思う
- ②やや思う
- ③あまり思わない
- ④思わない

質問30(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	19	39	28	10	4	100
J2	23	33	30	12	3	100
J3	16	38	30	13	3	100
J合計	19	37	29	12	3	100
S1	13	29	39	18	1	100
S2	17	42	25	16	0	100
S3	39	37	15	8	2	100
S合計	23	36	26	14	1	100
JS合計	21	36	28	13	2	100

質問 3 1. 本校の保健室は、室内・器具などが清潔に保たれていると思いますか。

- ①思う
- ②やや思う
- ③あまり思わない
- ④思わない

質問31(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	48	40	7	4	2	100
J2	55	36	4	2	3	100
J3	43	50	5	1	3	100
J合計	48	42	5	2	3	100
S1	41	46	8	4	1	100
S2	43	43	9	5	0	100
S3	54	35	5	3	3	100
S合計	46	41	8	4	1	100
JS合計	47	42	6	3	2	100

質問32. 緑の多い大阪女学院のキャンパスは、あなたに安らぎを与えていると思いますか。

- ①思う ②やや思う  
③あまり思わない ④思わない

質問32(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	56	32	7	3	3	101
J2	62	24	6	2	5	100
J3	47	35	9	4	5	100
J合計	55	31	7	3	4	100
S1	39	42	13	6	1	100
S2	46	38	11	6	0	100
S3	59	32	3	4	3	100
S合計	48	37	9	5	1	100
JS合計	51	34	8	4	3	100

質問33. 大阪女学院の教育設備は充実していると思いますか。

- ①思う ②やや思う  
③あまり思わない ④思わない

質問33(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	46	40	7	4	3	100
J2	47	41	5	1	5	100
J3	36	51	7	3	3	100
J合計	43	45	6	3	4	100
S1	25	51	16	7	1	100
S2	25	49	19	7	0	100
S3	50	34	9	3	3	100
S合計	33	45	15	6	1	100
JS合計	37	45	11	4	2	100

質問34. 大阪女学院の施設・設備は、安全な学校生活を送る上で整備されていると思いますか。

- ①思う ②やや思う  
③あまり思わない ④思わない

質問34(%)	①	②	③	④	無記入	合計
J1	48	38	4	4	8	101
J2	60	30	4	1	6	100
J3	45	39	8	2	7	100
J合計	51	36	5	2	7	100
S1	32	51	10	4	4	100
S2	36	47	10	2	4	100
S3	57	32	3	2	7	100
S合計	42	43	8	3	5	100
JS合計	46	40	7	2	6	100

#### 各教科授業評価

中学全体		思う	やや思う	あまり思わない	思わない	計
質問A	年間授業計画の説明	47	35	12	6	100
質問B	授業はわかりやすいか	39	36	17	8	100
質問C	私語の対処	37	37	18	8	100
質問D	興味を持てたか	30	33	22	14	100
質問E	授業を集中しているか	43	42	11	4	100

高校全体		思う	やや思う	あまり思わない	思わない	計
質問A	年間授業計画の説明	55	28	9	7	100
質問B	授業はわかりやすいか	48	30	13	9	100
質問C	私語の対処	47	32	13	8	100
質問D	興味を持てたか	41	29	16	13	100
質問E	授業を集中しているか	53	33	9	5	100

2012年度自己評価のまとめの最後につける

**2012年度自己評価に基づく2012年度課題**

短大・大学とも連携して緊急地震速報と連動して、全校舎へ避難速報を流すシステムを完成させる。  
学校全体として「サバイブするための学力を身につける」を目標に、これまでのシラバスの整理、新しいシラバスの検討を各教科で行い、共有、教職員全員で大阪女学院の教育力を高める。